

墨田区議会議員

井上ノエミ



■ 会派代表 井上ノエミからのご挨拶

本会派報では、令和5年度の墨田区議会における会派「新しいすみだ」の活動をご報告します。

私、墨田区議会「会派新しいすみだ」代表の井上ノエミは、昨年4月の墨田区議会議員選挙で4期目の当選（第11位、2564票）をさせていただきました。新型コロナウイルス感染症もようやく収まりましたが、今度は急激なインフレ、物価高によって多くの区民の皆様はたいへん厳しい経済状況に置かれています。そんな状況の中、日々の生活を頑張っている区民の皆様の生命と生活を守り、皆様が安心して暮らせる墨田区を実現するために、4期目も全力で区政の改革に取り組んでまいります。

「子ども・地域食堂」をもっとつくろう！

「子ども食堂」は、子ども達に食事を提供し安心して過ごせる居場所を作るために始められました。子ども達にとって、家庭や学校以外に安心できる温かな居場所があることは重要です。現在では「子ども・地域食堂」として、子どもだけでなく一人暮らしの高齢者なども集まる「地域のさまざまな人が集まる交流の場」として、その活動は全国で広がっています。地域の皆で子ども達や高齢者を共に支える「子ども・地域食堂」の活動を墨田区でも広げていきましょう。

令和5年11月7日決算特別委員会総括質疑

井上 子どもの居場所を作るために、食事を提供する「子ども・地域食堂」はたいへん重要。区内には16カ所の「子ども食堂」があるが、場所が狭い、立地が悪いなどで子どもがあまり集まらない食堂もある。また、食堂を始めたいという区民はいるが、適当な場所がないのが大きな問題だ。児童館や学校を使って「子ども・地域食堂」を広げていく必要がある。

区長 衛生管理上の課題もあり難しい面も多い。希望者は担当部局と相談してほしい。



写真：令和5年6月定例会で質問する井上ノエミ議員

錦糸町の賛育会病院が 国内2番目の赤ちゃんポストを設置

賛育会病院は、1918年に東大YMCAの有志により、「隣人愛」に基づいた母子の保護・保健・医療を目的として設立された病院です。創立以来、国籍を問わず困窮する人たちの医療を実践してきました。昨今、予期しない妊娠や孤立出産、出産した赤ちゃんの遺棄や育児放棄などの問題が深刻化しています。賛育会病院は2024年度から「妊娠SOS相談」「内密出産」「赤ちゃんポストの設置」を含めた「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」を実施する予定です。特に赤ちゃんポストは国内で2番目の設置になります。助けられる命を守るために、墨田区としても全力でサポートしていくべきです。

令和5年11月7日 決算特別委員会総括質疑

井上 赤ちゃんの生命を救うためにも、墨田区は賛育会病院の赤ちゃんポストの計画をしっかりと支援してもらいたい。熊本市の赤ちゃんポストでは、これまで150人以上の赤ちゃんを救ってきた。赤ちゃんのために新しく戸籍を作る必要もある。熊本市に職員を派遣してこれまでの経験から学んでいただきたい。

区長 墨田区としてもたいへん重要な事業であると受け止めている。児童相談所の役割りが重要なので、東京都と連携して対応していく。

井上 赤ちゃんはなるべく区民の方に里親になったり、特別養子縁組をしてもらいたい。乳児院は家庭と環境がまったく異なるので、赤ちゃんは里親に育てられた方が望ましい。

区長 区内の里親が増える様に普及啓発に取り組んでいく。

令和5年12月14日に墨田区議会の女性議員団（9名）と墨田区副区長が、日本で初めて「赤ちゃんポスト」を設置した熊本市の慈恵病院を訪問して「このよりのゆりかご」について調査を実施した。また、熊本市も訪問して熊本市の役割りについてヒアリングを行った。

令和5年11月決算特別委員会質問

学校のPTA活動を改革しましょう!!

区内のほとんどの家庭が共働きの現在、従来のPTA活動を続けていくことはたいへん難しいのが現状です。しかし、これまでやってきたからという前例主義で、一部の保護者の負担が大きくなったり、また仕事の都合で参加できない保護者やその生徒が差別されるという事態も起こっています。学校と保護者を繋ぐPTAの活動は重要であることは確かですが、PTA活動も時代に合った活動内容に変えていく必要があります。また、幼稚園や保育園の保護者会などの活動も見直していく必要があります。私、井上ノエミはPTA改革について、区民の皆様と協力して実現するために全力を尽くしていきます。

井上 PTA活動はボランティア活動であり、強制的な参加ではなく、出来る人・やりたい人がやるべきものです。幼稚園の保護者会も同様です。やりたい方がいなければ活動を縮小していけばいい。今までやってきたからという前例主義ではなく、身の丈にあった活動をするべき。PTA活動や保護者会の活動についての教育長のご見解を伺います。

教育長 PTAは保護者と教員が協力して自主的に活動をする任意団体で重要な役割を担っている。最近は運営方法を見直したりその意識も変化していることは認識している。引き続き必要な支援は行っていく。

PTA改革ホットライン inouenoemi@gmail.com

PTA改革に区民の皆様のご意見をメールでお寄せください!

ポッチャ(スポーツ)に参加しましょう!!



ポッチャとは、イタリア語で「ボール」を意味し、パラリンピックの公式競技です。自分の投球したボールを正確に目標に近づけられるか競う競技で、高齢者でも障害者でも誰でも参加できます。ボールを投げる事が出来ない場合でも、補助員がサポートします。墨田区では区内の各地でポッチャのチームも作られて、関心が高まっています。今年の3月には、墨田区初の区民ユニバーサルポッチャ大会が開催されます。多くの区民の皆様に参加して、楽しんでいただきたいと思います。

写真:ポッチャを楽しむ井上ノエミ議員

井上ノエミ議員の国際親善活動のご紹介



2021年東京オリンピック大会では、井上ノエミの出身国である南米ボリビアを墨田区のホストタウンとして受け入れました。今後もボリビアとの親善活動を続けるために、来日したボリビア国からの要人を墨田区に受け入れています。

写真:ボリビア国サンタクルス市議員団の訪問(2023年6月)

また、日本に駐在する中南米諸国からの大使10名の墨田区・東京都慰霊堂訪問を実施して、墨田区に対する理解を深めてもらいました。



写真:中南米諸国大使の山本区長表敬訪問



写真:東京都慰霊堂訪問

高齢者をねらったお金の依頼の電話に注意!

ご高齢者の財産をねらった電話による詐欺が増えています。息子や孫、警察や役所などと名乗り、お金を要求します! そんな電話があったら、お金を渡す前にまず家族や知人、警察に相談して下さい! 自分の老後の資金を守りましょう!



- 地域産業都市委員会
- 放課後対策・情緒障害児等支援対策特別委員会
- 墨田区社会福祉事業団評議員
- 障害者施策推進協議会

プロフィール



ホームページ▶ <http://inouenoemi.com>

ブログ▶ 墨田区議会議員井上ノエミ



X | Twitter

instagram

facebook

南米ボリビア生まれ。大学卒業後エコノミストとしてボリビア中央銀行、国連事務所勤務。平成7年来日。平成21年、南米諸国との交流を促進するNPO法人「日本ラテンアメリカ友好協会」を墨田区に設立し、理事長に就任。平成22年、日本国籍取得。平成23年、墨田区議会議員に初当選。現在4期目。